

県肝疾患診療連携拠点病院
山口大学医学部附属病院 肝疾患センター主催

肝疾患コーディネーター研修会&交流会 開催報告

山口大学医学部附属病院
肝疾患センター事務局
海田 里菜

この度、平成28年2月20日（土）ANAクラウンプラザホテル宇部にて、山口大学医学部附属病院肝疾患センター主催の肝疾患コーディネーター研修会&交流会を開催しました。肝疾患コーディネーター65名が受講されました。

「研修会」

本院の河村看護師（HIVコーディネーター）が「HIVと肝疾患」、三谷看護師（山口県肝疾患コーディネーター）が「肝疾患相談における看護師の新しい役割」、日高医師（肝疾患センター副センター長）が、「C型肝炎の最新治療」と題し、それぞれ講演しました。

特にHIVと肝疾患治療に関して考える機会が持てたこと、他大学の取り組みがわかり今後の活動に役立てたいなどの意見がありました。

「交流会」

引き続き本院の増井看護師（山口県肝疾患コーディネーター）進行により、交流会が行われました。

山口県を東部・中部・西部と地域ごと6つのグループに分かれ来年度の啓発活動について話し合いました。それぞれの地域で取り組みたい具体的な内容が話し合え、活発な意見交換ができ、来年度に向けて有意義な会を持つことができました。

《研修会風景》



《交流会風景》

